



# 神石小だより

神石高原町立神石小学校

学校だより 11月号

令和7年 11月 13日

## 山・海・島体験活動

10月23日(木)・24日(金)の2日間、5年生は福山少年自然の家へ「山・海・島」体験活動へ行ってきました。町内公立小学校5校合同での体験活動ということで、最初は緊張していた子供達でしたが、キャンプファイヤー等を通してだんだんと積極的にコミュニケーションを図る姿が見られるようになりました。2日目の野外炊さんでは、それぞれが考えて進んで仕事をしたり、声を掛け合いながら協力して活動したりする姿がたくさん見られました。1泊2日の体験活動を通して成長した5年生でした。



「百」か「〇」かではない、自分色の花を咲かせて！

「百」か「〇」。いつも、あの子、速いよね。「いつも、大きな声を出しているよね。」と、子供達の良い面を見て、私達は評価をします。しかし、その子なりの「がんばり」も評価したいと思いますよね。

今週末の学習発表会に向けて練習をしている子供達。今月末のマラソン大会に向けて練習に取り組んでいる子供達。学習発表会での子供達の声の大きさは、自分なりに精一杯の声を出している子もいれば、普段遊んでいる時の声に比べ少し小さいなあという声もあります。マラソンを走っている姿でもそうです。去年までの記録からすると、もっとよい記録が出るのではないかとこの走りをしている子がいけば、ここ何年かの様子と比べると、とても記録を伸ばしている子もいます。ここで見えている子供の姿は、その子の今の姿であることは間違いありません。しかし、ここで、気を付けたいのは、みんな、いわゆる「百点の姿」がよいのではなく、本当に、その子が、がんばった姿なのかを見ることこそが大切だということです。「十から三十になった姿」もよし。「三十から七十になった姿」もよいのです。逆に、「百から七十になった姿」はどうでしょう。先と同じ七十の姿でも大きな違いがあります。「百」を指しているが、「百でなかったら〇」ではないのです。子供達は、自分の力を自分なりに伸ばし、必死で努力をして、「自分色の花を咲かせよう」としています。私達大人は、普段の子供達の姿をよく見るとともに、努力の姿も見なくてはなりません。その時だけの子供の姿で評価をしてしまうことは非常に危険ですね。

今回は、学習発表会やマラソンのことを記しましたが、それ以外の活動でも、子供達は、「自分なりのがんばり」を見せていると思います。ぜひ、その「がんばり」「伸び」をよく見ていただき、応援していただきたいと思います。

校長 田丸 栄

### 人権の花贈呈式

10月21日(火)に、人権擁護委員の瀧川さん・米山さんにおいていただき、人権の花贈呈式を行いました。式の中では、紙芝居の読み聞かせをしていただくことを通して、子供達は人権について学ぶことができました。いろいろな色・いろいろな大きさのヒヤシンスがきれいに花を咲かせるよう、大切に世話をしていきます。



### 中学校授業・部活体験(6年生)

11月10日(月)、6年生は神石高原中学校に授業・部活体験へ行きました。中学校の授業の様子に触れたり、興味のある部活動をそれぞれ体験したりして、中学校進学に向け期待感が高まった6年生でした。



### 社会見学(5年生)

11月6日(木)5年生が社会見学に行きました。行先はNHKと広島平和記念公園です。NHKでは、ニュース番組ができるまで等について学習しました。平和記念公園では、原爆の恐ろしさについて、改めて学ぶことができました。



### 保育所との交流(1年生)

10月30日(木)1年生は保育所の子供達とハロウィンパレードを行いました。パレードに向けては衣装づくり等も一緒に行い、当日を迎えました。当日は地域の方々と親睦を深め、笑顔いっぱいの子供達でした。



### 陶芸体験(3・4年生)

3・4年生は、ふれあい工芸館で陶芸体験をさせていただきました。1回目には形成を、2回目には釉を塗る体験をしました。なかなか思い通りの形ができず、難しいところもありましたが、普段できない体験に子供達は大変喜んでいました。ありがとうございました。



## 第5回学校ボランティア

11月7日(金)に第5回学校ボランティアを行いました。今回は、「子供達が育てたさつまいもでやきいもづくり」と「マリーゴールドを学校坂道に移動する」お手伝いをお願いしました。枯れ枝や枯れ葉でやきいもをするのは初めての児童・教職員が多く、地域の方の知恵や力を借りることで、おいしいやきいもをいただくことができました。子供達だけでなく、地域の方からも「ぜひ来年もしてください。」とうれしい言葉をいただきました。ありがとうございました。



### いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について

神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、**教頭・生徒指導主事・養護教諭**です。